

## 1. 高速道路網の整備と連絡橋の開通

- (1) 瀬戸大橋が通っている位置を、資料Ⅰの1985年の地図に赤色の線で示してみよう。
- (2) 「自動車を使って高松市から3時間で移動できる範囲」が大きく広がったのはなぜだろうか。

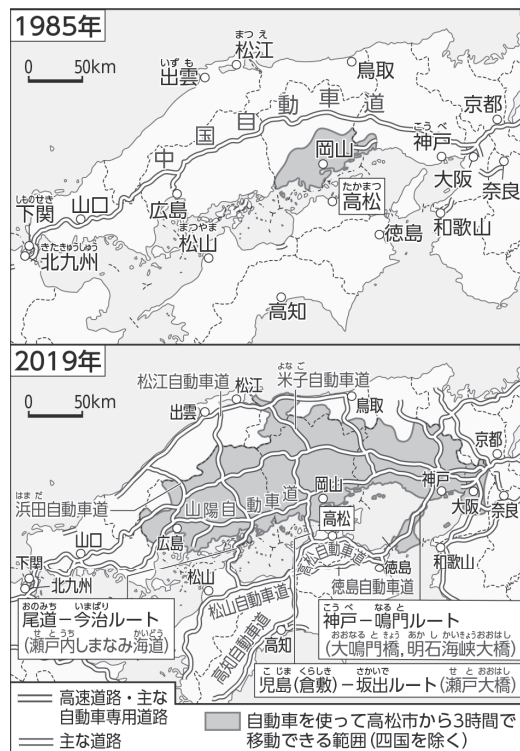
- (3) 瀬戸大橋以外に本州と四国を結ぶルートと、資料Ⅰの1985年の地図に青色で着色しよう。また、瀬戸大橋を含めたこれらのルートをまとめて何といいますか。

## 2. 橋の開通による島での生活の変化

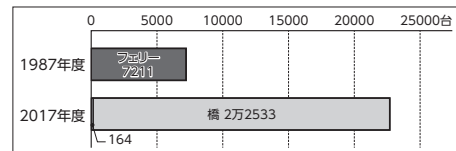
- (1) 資料Ⅱから読み取れることをまとめてみよう。

- (2) 橋の開通によって、瀬戸内の島々に暮らす人々の生活にどのような変化が起きたのか考えてみよう。

資料Ⅰ 中国・四国地方の高速道路網と所要時間の変化



資料Ⅱ 瀬戸大橋開通前後の1日あたりの自動車通行量の変化



## 3. 交通網の発達による結び付きの変化

交通網の整備により、中国・四国地方と他地域との結び付きにはどのような変化が起きたのだろうか、下の表にまとめてみよう。

| プラス面 | マイナス面 |
|------|-------|
|      |       |

## 本時のまとめ

- ◆ 本州四国連絡橋の開通によって、島で暮らす人々の生活がどのように変化したのか、説明しよう。